

信州大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌代謝内科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2022年11月16日

「経口 GLP-1 受容体作動薬新規導入患者における患者背景と治療効果についての検討」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。
この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、
研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	5671
研究課題名	経口 GLP-1 受容体作動薬新規導入患者における患者背景と治療効果についての検討
所属(診療科等)	信州大学医学部医学科内科学(4)
研究責任者(職名)	河合裕子(助教)
研究実施期間	医学部長による許可日～2026年3月31日
研究の意義、目的	経口 GLP-1 受容体作動薬による治療を開始した患者さんの背景や治療効果、薬剤使用中止の経緯について検討することで、血糖マネジメントの向上を達成できる可能性が考えられます。
対象となる方	2021年1月1日～2022年12月31日の期間に当院で経口 GLP-1 受容体作動薬による治療が開始となった2型糖尿病の方。
利用する診療記録	年齢、身長、体重、現病歴、既往歴、家族歴、使用薬剤、検査結果(血糖、HbA1c、グリコアルブミン、血中インスリン、尿検査など)
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、各種身体所見・検査結果と各種診療記録との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 信州大学医学部医学科内科学(4) 助教 河合 裕子 電話: 0263-37-2686

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報がありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。